

第6回町民軽スポーツ大会開催

6月8日(日)に、スポーツ協会主催で第6回町民軽スポーツ大会が開催されました。

軽スポーツは、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰でも楽しめるスポーツで、今回実施されたのはポッチャとスカットボールです。地域や家族などで組まれた27チーム116人が参加され、大いに盛り上がりました。

会場にはモルックの体験コーナーも用意され、初めて体験するスポーツに子どもたちは興味津々でした。

社会教育課では、住民福祉センターで、軽スポーツの用具を貸し出しています。ぜひご活用ください。



▲ポッチャを楽しむ子どもたち

清掃作業お疲れ様でした！ ～ラブアース・クリーンアップうみ 2025開催～

6月1日(日)、町内各所においてラブアース・クリーンアップうみ2025が行われました。

全体で約11,260人の住民の皆さんに参加していただき、ごみ拾いや草刈りなどを行うことで、きれいな町づくりに貢献していただきました。

また、小中学生など多くの子どもたちも積極的に参加し、地域の皆さんと共に空き缶やペットボトルなどのごみを拾い、町をきれいにしていました。



▲子どもたちも頑張りました

第3回マスターズ 全日本空手道選手権大会優勝

5月11日(日)にSAGAプラザ総合体育館で行われた第3回マスターズ全日本空手道選手権大会に日本実践空手道連盟極誠会の黒瀬真太郎さんが出場し、上級クラスマスターズ男子40歳以上重量級で優勝されました。

黒瀬さんは、こどもが空手を始めた際に、自分が家でも教えられるようにと空手を始め、そのうち自分自身が空手の楽しさに夢中になっていったそうです。「今回は、努力することの大切さを子どもたちに伝えたいという思いで出場しました。極誠会の仲間たちや家族の応援とサポートがあって優勝することができました」と深く感謝の意を表されていました。



▲優勝ベルトとトロフィーを持つ黒瀬さん

「第75回社会を明るくする運動」 「薬物乱用防止」街頭啓発

7月1日(火)早朝から、「第75回社会を明るくする運動 宇美町推進委員会」が中心となってJR宇美駅前で声掛け運動および啓発物を配布する啓発活動を行いました。

また、今年度も宇美町議会議員と共に、「薬物乱用防止」の啓発も併せて行いました。

社会を明るくする運動とは…

罪を犯した人の更生について理解を深め、地域の人々が力を合わせて、犯罪や非行の無い明るい社会を築こうとする全国的な運動です。



▲街頭啓発の様子

福岡J・アンクラスとの連携に関する協定を締結

6月30日(月)に、福岡J・アンクラスとの連携に関する協定を締結しました。

福岡J・アンクラスは、福岡を拠点として活動する女子プロサッカーチームで、39年の歴史がありますが、連携に関する協定の締結は、宇美町が初めてとなりました。

この協定は、宇美町の「総合計画」および「スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ施設の整備や有効活用、町民参加型のイベントの開催、さらには宇美町の魅力を広く発するスポーツツーリズムの推進など、さまざまな取組を通じて、地域社会の活性化をめざすことを目的としています。

今後、福岡J・アンクラスは宇美町総合スポーツ公園をホームグラウンドとして、ホームゲームの開催や、町内の子どもたちと選手との交流などの事業を行うことを検討しています。

この協定が宇美町のスポーツ振興の一助となるように、福岡J・アンクラスと協力して事業を進めていきますので、みなさんも福岡J・アンクラスを応援していきましょう。



▲福岡J・アンクラスとの協定締結式



▲福岡J・アンクラスの選手とともに

民生委員へ委嘱状交付、感謝状贈呈

6月1日付けで、四王寺坂二自治会の石田智香さんが、民生委員・児童委員として厚生労働大臣から委嘱を受けられました。

併せて、5月で退任された神山手自治会の松枝千汐さんと四王寺坂二自治会の西川博之さんに、長年の地域福祉への貢献に対して、安川町長より感謝状が贈呈されました。

民生委員・児童委員は、地域の皆さんの身近な相談相手として活動し、さまざまな問題を解決する機関へとつなぐ支援を行っています。地域の民生委員に関することは福祉課までお問い合わせください。



▲委嘱を受けられた石田さん



▲感謝状を贈られた西川さん(左)松枝さん(右)